



本事業のロゴ

## 1. 商店街等モデル創出普及事業概要（R4予算額：28,805千円）

コロナ禍の影響が続く中、地域商業や地域コミュニティの担い手として重要な商店街において、令和2年度に実施した府緊急対策の成果を活かし、新しい生活様式（ニューノーマル）に沿ったICT活用や地域内経済を循環させるバイローカルの「モデル創出」に取り組むとともに、その「成果の普及」を通じて、市町村・商店街を後押しし、商店街の持続的な発展に繋げる。

## 2. 取組み内容

### ア. モデル創出に係る事業

- (ア) 商店街活性化のための「ICT活用」「バイローカル」などニューノーマルに沿ったモデル事業を実施  
 ▶ 10件×100万円以内（令和2年度に府緊急対策を実施したモデル商店街等、感染症対策と需要喚起に取り組む商店街）

#### <ICT活用例>

- ・ タイムリーにキャンペーン情報を常連へ発信する商店街アプリの導入
- ・ 商店街QRカードによるポイント付与、抽選会実施
- ・ 歩いた経路から地図上に絵を描くGPSアートによる商店街回遊と3密回避の促進 など

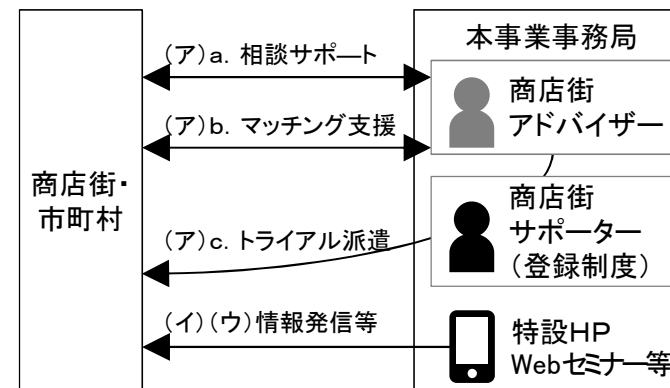
#### <バイローカルの取組み例>

- ・ 地域の魅力的な店舗・クリエイターを商店街に誘致
- ・ 地域の魅力を伝えるガイドブックの制作、マイクロツーリズムの機運醸成
- ・ 地域の店舗及び地域資源の魅力の発信、当該エリアのファン増加 など

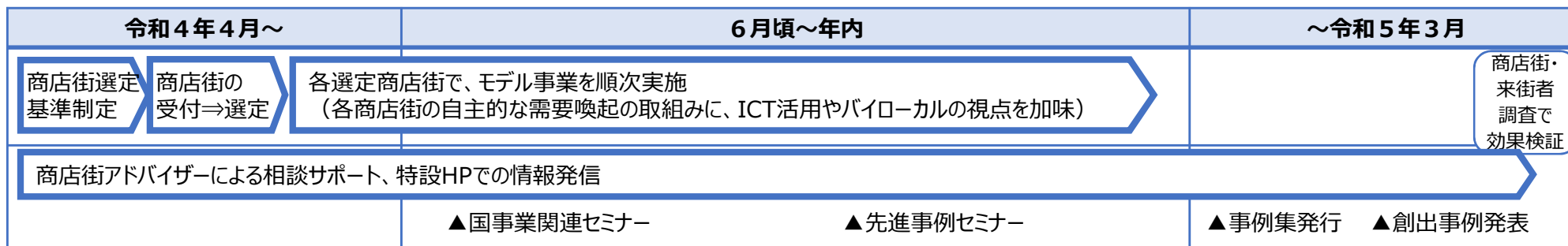
### イ. モデル普及に係る事業

- (ア) 商店街アドバイザーによる相談サポート  
 a 活性化に向けた相談サポート〔※1〕  
 b 商店街サポーターとのマッチング支援〔※2〕  
 c 国事業活用に向けたサポーターのトライアル派遣〔※3〕  
 (イ) 先進モデル事例の収集と特設HP等での情報発信  
 (ウ) 各市町村向けセミナー等の開催

- 〔※1〕 商店街活性化に向けた相談に、「事例集」や「感染症対策マニュアル」を活用してアドバイザーが対応。  
 〔※2〕 商店街の相談内容に応じて、アドバイザーがイベント企画会社、NPO等の「商店街サポーター」を紹介。  
 〔※3〕 国「地域の持続的な発展のための中小事業者等の機能活性化事業」の活用を検討している場合に派遣。



## 3. 今後の予定



有識者等で構成する管理委員会において、事業を進行管理。  
 また、広報や既存施策の活用による協力を得るため、市町村、商工会・商工会議所に適宜情報提供しながら事業を遂行。